

取扱説明書



TRUTH B2031A/B2030A

High-Resolution, Active 2-Way Reference Studio Monitor

目次

ありがとう	2
安全にお使いいただくために	3
法的放棄.....	3
限定保証.....	3
1. 導入	4
1.1 ご使用前に	4
2. コントロールパネルと接続端子類.....	4
3. 使用例	5
3.1 接続	5
3.2 TRUTH のルーム調節.....	6
4. オーディオ接続	6
5. 技術仕様.....	7

ありがとう

本製品のお買い上げ誠にありがとうございます。BEHRINGER TRUTH は高解像度を持つ最高のアクティブスタジオモニターです。このスピーカーはサウンドマテリアルの音声信号を変質させたり歪ませることなく、最高のステレオパノラマで再現します。

JP 安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもの

です。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の的外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびス

ペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 www.music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

1. 導入

- ◇ この説明書では装置の機能を理解するために必要となる専門用語が解説されています。必要に応じて再読できるよう、説明書は一度読み終わった後も大切に保管して下さい。



注意!

- ◇ TRUTH は極度に高い音量を出すことが出来ます。高い音圧での使用によって一時的、または恒久的な聴覚障害をきたす場合がありますので、適切な音量での使用を常に心がけてください。

1.1 ご使用の前に

1.1.1 出荷

TRUTH は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

- ◇ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。

1.1.2 スタートアップ

TRUTH の過熱を防ぐため、十分な換気の確保に留意し、装置を暖房などのそばに接地することはお避け下さい。

- ◇ TRUTH をコンセントに接続する前に、装置本体が供給電源に合わせて設定されているかどうかを必ず確認して下さい。

メインコネクターのヒューズホルダーには 3 つの三角形マークが記されています。このうち 2 つの三角形は向かい合った位置に記されており、TRUTH はこのマークの横に記された電圧にセットされています。ヒューズホルダーを 180 度回転させると、この設定を変更することが出来ます。



注意!

- ◇ この項目は特定の供給電圧用に設定されている輸出用モデルには当てはまりません。
- ◇ 装置本体を別の電圧に設定する場合は、別の安全装置を使用する必要があります。正しい設定値は「技術仕様」の項目に記載されています。
- ◇ 安全装置が故障している場合は、正しい値の安全装置と交換して下さい。設定値に関しては「技術仕様」の項目をご覧ください。

電源への接続には付属の標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用して下さい。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

- ◇ すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。使用者自身の安全のため、電源ケーブルや装置自体のアースを取り外したり使用不能とすることは絶対にお止め下さい。
- ◇ 電波の強い放送局や高周波音源の範囲内では、音質が減退する可能性があります。その場合は、送信機と機器の距離を離し、すべての接続にシールドケーブルを使用してください。

2. コントロールパネルと接続端子類

以下に記載されている各コントローラーに関する説明は、両スピーカー共通です。

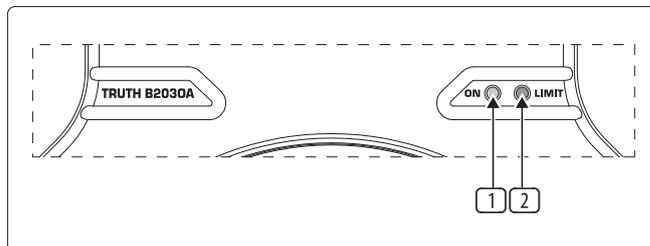


図 2.1: フロントパネルの表示 *B2031A

- ① **ON:** この LED はスピーカーに電源が投入されていることを表示します。
- ② **LIMIT:** 内蔵された保護機能の作動を表示します。

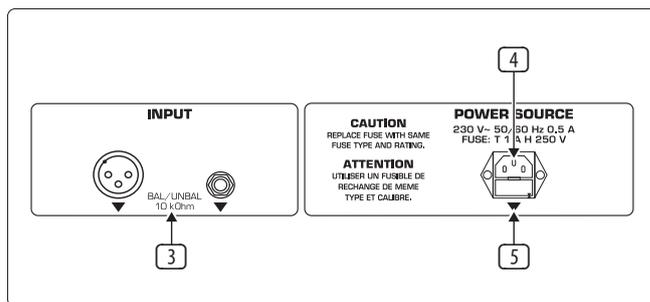


図 2.2: TRUTH 後部の入力端子

TRUTH の全てのコネクターは下向きに取り付けられ、壁際への設置を容易にします。

- ③ **INPUT:** TRUTH のバランス型入力端子です。6.3 mm TRS および XLR コネクターの両方が使用可能となっています。
- ④ 電源への接続には標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。専用ケーブルは本体装置に付属しています。
- ⑤ **ヒューズホルダー / 電圧セレクト:** 装置を電源に接続する前に、供給電圧と電圧の表示が一致しているかどうかを必ずご確認ください。ヒューズ交換の際には必ず同じタイプのものを使用して下さい。装置によっては 230 V と 120 V の切替を行うため、ヒューズホルダーが 2 つの位置で使用されている場合があります。ヨーロッパ地域以外で 120 V の機器をご使用になる場合は、より大きな値のヒューズが必要となります。

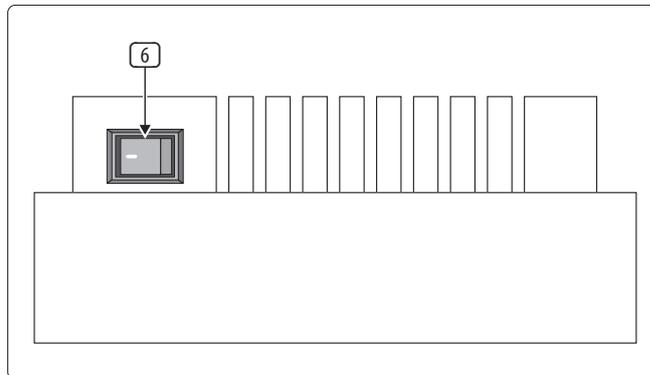


図 2.3: TRUTH の上面部

- ⑥ この **POWER** スイッチを使って TRUTH 本体に電源を投入します。電源コンセントに接続する際にこのスイッチが「オフ」になっていることをご確認ください。



注意!

- ◆ 本装置の **POWER** スイッチをオフにしても主電源が完全に切れたわけではありませんので、本体を長期間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
- ◆ 機材の電源を入れる際は、必ず **TRUTH** の電源を一番最後に入れるようにし、逆に電源を切る際は、一番最初に切るようにしてください。そうすることで、スタジオ機材の電源オン / オフの際に生じるボンツというノイズを防ぐことが出来ます。

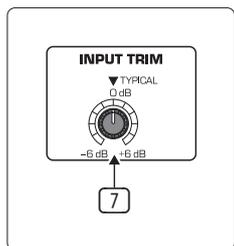


図 2.4: INPUT TRIM コントローラー

- ⑦ **INPUT TRIM**: TRUTH の入力感度をさまざまな音源に合わせて設定するためのコントローラーです。

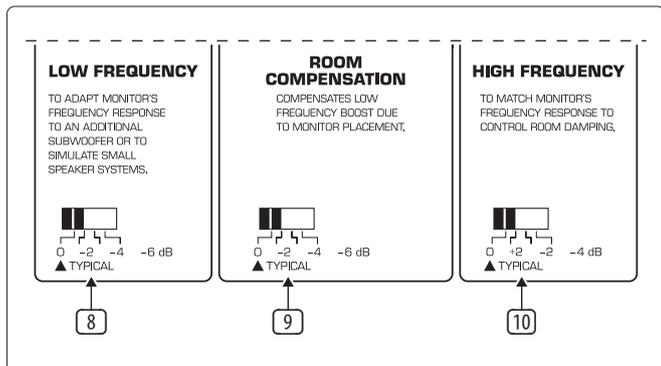


図 2.5: TRUTH 後部の各操作部

- ⑧ **LOW FREQUENCY**: このスイッチは低域をサブウーファーに適合させたり、小型スピーカーのシミュレート用に使用します。
- ⑨ **ROOM COMPENSATION**: 設定位置に応じた補正を行うスイッチです。
- ⑩ **HIGH FREQUENCY**: スピーカーの周波数をコントロールルームの吸音特性に適合させます。

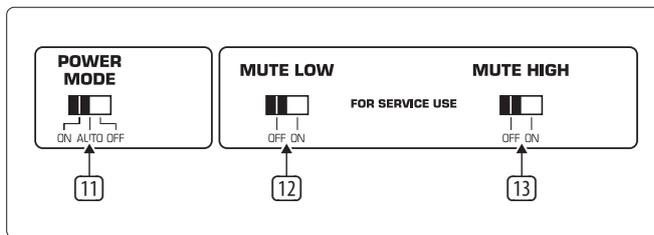


図 2.6: B2031A 後部のスイッチ

以下に説明するコントロールパネルは B2031A のみに適用します。

- ⑪ **POWER MODE**: ON, OFF, AUTO の切替えスイッチ。
- ⑫ **MUTE LOW**: メンテナンスの際などに低音域をミュートするのに使用。
- ⑬ **MUTE HIGH**: メンテナンスの際などに高音域をミュートするのに使用。

3. 使用例

3.1 接続

TRUTH への電源接続には付属のケーブルを使用してください。ハムノイズを避けるため、両スピーカーとミキサーの電源は同一のコンセントから取るようにしてください。B2031A には、入力端子に信号が流されるとすぐに装置が起動する自動スタンバイモードが備えられています。さらにこのモードは、スピーカーに 5 分以上信号が流れない状態が続くと自動的に電源を落とします。(B2031A のみの機能です)。

自動スタンバイモードのスイッチ ⑪ は 3 段階の切替が可能となっています。OFF はスピーカーの電源を完全に落とし、POWER スイッチ ⑥ を押しても起動しません。AUTO では上記した自動スタンバイモードが起動します。ON に切り替えると B2031A は常に起動しており、このモードは POWER スイッチ ⑥ を押さない限り解除されません。

- ◆ **TRUTH** を長期間ご使用にならない場合は、**POWER** スイッチを切ってください。

両スピーカーとミキサーとの接続には市販されている XLR もしくは TRS ケーブルを使用してください。この TRUTH はアクティブスピーカーとなっていますので、スピーカーケーブルではなく標準的な XLR または TRS ケーブルを使用します。

TRUTH は、ミキサーの Control Room 出力に接続してください。そうすればモニターの音量をミックスの音量とは個別に操作することが可能となります。

- ◆ **TRUTH** を初めて起動する際は、必ず音源をミュートさせてください。

3.2 TRUTH のルーム調節

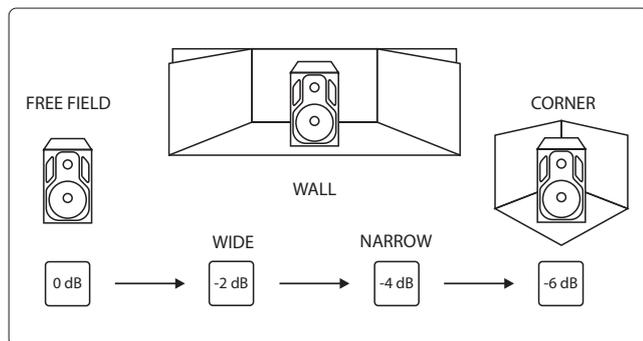


図 3.1: リア面の表示

ROOM COMPENSATION ⑨ のスイッチでは、低音域のカットが設定できます。工場出荷時にはこのスイッチはニュートラルな位置に設定されています。TRUTH を壁際や部屋の角に設置した場合、ウーハのレベルを 2 dB までカットすることが出来ます。HIGH FREQUENCY スイッチ ⑩ を使えば高音域のレベルを +2 dB もしくは -4 dB に設定することができます。スピーカーの設置場所によって特性は変わってきますので、状況に合わせて最適な設定を行うよう心がけてください。

サブウーハを追加して使用する場合は、TRUTH の低周波数を LOW FREQUENCY スイッチ ⑧ で弱めることが出来ます。これは、サブウーハを TRUTH に適応させるために必要となります。自分の耳を信用し、最適な設定を行ってください。

TRUTH の設置は時間をかけて慎重に行ってください。この TRUTH は HiFi スピーカーとは異なり、非常にニュートラルな設計になっています。そのため B2030A/B2031A レベルのクオリティーを持つスピーカーを始めて扱う場合いららすこともあるでしょう。しかしだからと言って TRUTH の背面部にあるスイッチを使用して大音量を出すことは避けてください。TRUTH の「鳴り」を知るために、まずは他のスタジオで制作された音源をなるべく多く視聴してください。その際、音源を車の中なども含め、出きるだけ多くのステレオで試してみてください。もしあなたの作ったミックスが他の音と比べてこもりがちに聞こえる場合は、TRUTH の低音設定が強調されすぎている可能性があります。逆にミックスに低音が足りないと感じられる場合は、TRUTH の高音設定が強調されすぎている場合があります。こういったチューニングの適切な設定には数日を要する場合がありますが、上記したように「時間をかけて」ゆっくりと行ってください。

4. オーディオ接続

BEHRINGER TRUTH にはバランス型 XLR コネクタおよび TRS 端子が装備されています。他の機器とバランス型接続を行う場合は、干渉ノイズを最大限に抑えるよう心がけてください。

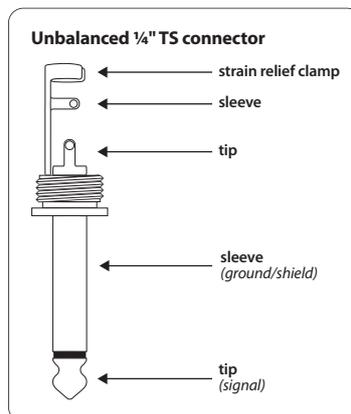


図 4.1: 6.3 mm TS コネクタ

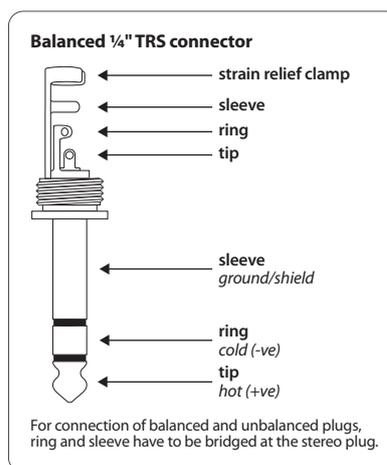


図 4.2: 6.3 mm TRS コネクタ

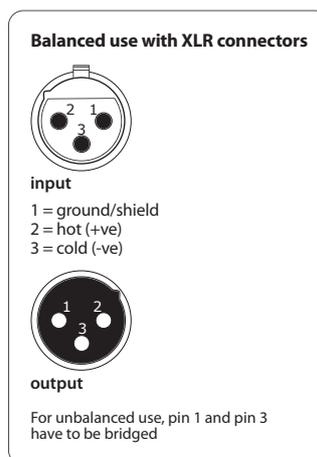


図 4.3: XLR コネクタ

5. 技術仕様

オーディオ入力

B2030A/B2031A

XLR ジャック	サーボバランス型入力
6.3 mm フォンジャック	サーボバランス型入力
入力抵抗	10 k Ω
最高入力レベル	+22 dBu

スピーカー

B2030A

高音域用	19 mm チタンドーム、 磁性流体冷却
低音域用	172 mm (8 3/4 インチ)、 ポリカーボネートダイアフラム

B2031A

高音域用	25 mm チタンドーム、 磁性流体冷却
低音域用	220 mm (8 3/4 インチ)、 ポリカーボネートダイアフラム

アンプ

B2030A

RMS @ 0.1 % THD	70 Watt @ 6 Ω
ピーク出力	125 Watt @ 6 Ω

B2031A

RMS @ 0.1 % THD	140 Watt @ 4 Ω
ピーク出力	265 Watt @ 4 Ω

クロスオーバー

B2030A/B2031A

タイプ	アクティブ、4th order Linkwitz-Riley フィルター
クロスオーバー周波数	2 kHz

システムデータ

B2030A

周波数領域	50 Hz から 21 kHz
音圧	最高 113 dB SPL @ 1 m (ペア)

B2031A

周波数領域	50 Hz から 21 kHz
音圧	最高 116 dB SPL @ 1 m (ペア)

電源供給

B2030A

電源電圧 / ヒューズ

100 - 120 V~, 50/60 Hz	T 2.0 A H 250 V
220 - 230 V~, 50/60 Hz	T 1.6 A H 250 V

電源電圧 / 消費電流

100 - 120 V~, 50/60 Hz	max. 1.0 A
220 - 230 V~, 50/60 Hz	max. 0.5 A

電源接続

標準 IEC コネクター

B2031A

電源電圧 / ヒューズ

100 - 120 V~, 50/60 Hz	T 5.0 A H 250 V
220 - 230 V~, 50/60 Hz	T 2.5 A H 250 V

電源電圧 / 消費電流

100 - 120 V~, 50/60 Hz	max. 2.0 A
220 - 230 V~, 50/60 Hz	max. 1.1 A

電源接続

標準 IEC コネクター

外形寸法 / 重量

B2030A

寸法	317 x 214 x 211 mm
正味重量	9 kg

B2031A

寸法	400 x 250 x 290 mm
正味重量	14 kg

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、テクニカルデータおよび製品の外観が実物と多少相違することがあります。



We Hear You